

時事教養塾 中高生講座の御案内（2023 年度 2 学期）

中学生・高校生（2023 年度）の保護者の皆様

平素より大変お世話になっております。時事教養塾の内野です。
このたび、2 学期のオンライン講座を、中高生の皆様向けに、以下のように御用意いたしましたので、御案内申し上げます。

- ・「ニュース解説講座」：週 2 回、週 3 回、週 5 回各コースで、日々のニュースを解説
- ・「ニュース発表講座」：時事問題をテーマに、自分の意見を発表して質疑（週 1 回）
- ・「社会データ分析」：経済や政治に関するデータ分析の解説・演習（週 1 回）
- ・「経済学入門」：マクロ経済学の基礎知識を、時事問題等の具体例とともに解説（週 1 回）
- ・「エッセイ講座」：時事問題をテーマとしたエッセイ（小論文）作成指導（月 1～3 回）
- ・「洋書講座」：自動車の社会的費用に関する洋書を読み、講師が解説、感想の発表（隔週）
- ・「西洋古典講座」：ゲーテの作品を読み、講師が解説、感想の発表（無料・隔週）

いずれの講座でも、発表の場を設ける等、思考力や表現力を育てることを重視してまいります。詳細は各講座の御案内を御参照下さい。

毎回の授業を録画して、受講者の方は一定期間、いつでも視聴可能な形にさせていただきます。講座での授業時間に御都合のつかない皆様も、お申し込み可能です。
また、どの講座の授業も、保護者の方が一緒に受講できますし、お子様の御都合がつかない日は、代理で保護者の方のみの受講も可能です。

ニュース解説、ニュース発表、エッセイ、洋書の各講座では、国内外の代表的なメディアが取り上げた主要ニュース 5 本を選び、用語や背景知識の解説、出所となる官公庁資料の紹介等を、ウィークデーに毎日、「ニュース・ブリーフ」としてメール配信します。

時事問題に関する講座は、ニュース解説講座、ニュース発表講座、エッセイ講座です。

一般教養に関する講座は、社会データ分析講座（中学生・高校生各コース）、経済学入門講座、洋書講座（自動車の社会的費用に関する本）、西洋古典講座（ゲーテ）となります。

この機会に、時事教養塾の講座を御検討のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

時事教養塾 塾長 内野耕太郎

時事教養塾
2023年9～12月 講座予定表

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	日曜	
17:00	<p>エッセイ講座 週1～3回の定期コース or 随時コース（テーマごとに論文などの作成指導） 月～金 17:00～19:00</p>							
17:10								
17:20								
17:30								
17:40								
17:50								
18:00								
18:10								
18:20								
18:30								
18:40							<p>・西洋古典 ・洋書 隔週1回 日曜 18:30 ～19:30</p>	
18:50								
19:00							<p>エッセイ講座 土曜 20:00 ～22:00</p>	
19:10								
19:20								
19:30	<p>社会データ分析 週1回講座 月～水 19:30～20:30 月曜・水曜は高校生コース 火曜は中学生コース</p>			<p>経済学入門 週1回 木・金 19:30～20:30</p>				
19:40								
19:50								
20:00								
20:10								
20:20								<p>ニュース発表 週1回 日曜 20:00 ～21:00</p>
20:30								
20:40	<p>（小学生ニュース演習） 週3回 月～水 20:45～21:05</p>							
20:50								
21:00								
21:10	<p>ニュース解説 週2、3、5回コースから選択 月～金 21:15～21:45</p>							
21:20								
21:30								
21:40								
21:50								
22:00								

・2学期：9月11日（月）～12月3日（日）

・3学期：1月8日（月）～2月25日（日）

【1】 ニュース解説講座（全学年対象）

毎回 30 分間、日々の主要ニュースを分かりやすく解説する講座です。定期的にニュースにふれる習慣、時事問題の基礎知識、そして、思考力・表現力を身につけることを目的としています。

各コース（週 2、3、5 回から選択）で、内外主要メディアの様々な分野のニュースを、講師が分かりやすく解説します。ニュースに出てくる言葉や制度、背景知識の解説も、官公庁資料等も利用しながら解説します。希望者には、2～3 週に 1 回程度、受講者が特に興味を持ったニュースにつき、発表をしてもらいます。そのニュースに興味を持った理由や、ニュースの概要と感想を、1～3 分程度で口頭発表する練習です。

日々のニュースから時事問題について基礎知識を身に付け、思考力、表現力などを養う機会としていただくため、御検討いただければ幸いです。

(1) 毎日、主要ニュースに関する解説 5 本を、「ニュース・ブリーフ」（ニュースの概要と解説、情報源等のリンク付メール）として、受講生・保護者に送信します。

(2) 月曜～金曜の夜に、スカイプのオンライン授業で、主要ニュースを解説します。部活や塾等と両立可能なように、時間帯は 21 時 15 分からと遅めに設定して、1 回の授業も 30 分間のみとしております。すきま時間の活用としても御利用いただけます。授業録画を 1 か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1 か月で消去）。

(3) 受講期間と受講コース

1 か月単位で御希望の受講期間を選べます。週何回受講するか（受講コース）も選べます。

① 受講期間：以下より、1～3 期間を選択可能です。

- ・ A 期間：9 月 11 日（月）～10 月 6 日（金） 21:15～21:45
- ・ B 期間：10 月 9 日（月）～11 月 3 日（金） 21:15～21:45
- ・ C 期間：11 月 6 日（月）～12 月 1 日（金） 21:15～21:45

② 受講コース：以下より選択可能です。

- ・ 週 2 回コース（曜日は月～金から選択）
- ・ 週 3 回コース（曜日は月～金から選択）
- ・ 週 5 回コース（曜日は月～金の毎日）

(4) 授業料

授業料は、受講期間と受講コースごとに、以下となります（各期間ごとの授業料はカッコ内）。

	1 期間	2 期間	3 期間
週 2 回コース	7,200 円	13,800 円 (6,900 円×2 期)	19,800 円 (6,600 円×3 期)
週 3 回コース	10,800 円	19,800 円 (9,900 円×2 期)	27,000 円 (9,000 円×3 期)
週 5 回コース	18,000 円	34,000 円 (17,000 円×2 期)	48,000 円 (16,000 円×3 期)

(5) 授業料振込日・振込先

お申し込みされた期間ごとに、各期間・コースごとの授業料（上記の表参照）を、以下の日までにお振込をお願い致します（2 期間以上の一括払いの場合、9 月 29 日（金）まで）。

- ・ A 期間：9 月 8 日（金）まで
- ・ B 期間：10 月 6 日（金）まで
- ・ C 期間：11 月 2 日（木）まで

（例：週 3 回コースを A 期間と B 期間の 2 期間で御受講の場合、10,200 円ずつを 9 月 8 日、10 月 6 日までにお振込）

- ・ 振込先：城南信用金庫 渋谷支店 （普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）

(6) 無料体験講座

・ 開講後の 9 月 11 日以降、通常の授業に 2 回まで、無料体験講座として参加可能です。
ご希望の日程をメールでお知らせいただければ、授業リンクをお送りします。
お気軽にお問い合わせください（録画視聴のみでも可能です）。

※兄弟姉妹割引：受講者の兄弟姉妹の方が、他講座（小学生ニュース解説講座、ニュース発表講座、エッセイ講座、白書解説講座）を受講される場合、ニュース解説講座の授業料を、半額にさせていただきます。御希望の際は、メールにて、お知らせください。

※御紹介割引：受講者の兄弟姉妹以外で、お知り合いの方、お友達の方を御紹介いただき、その方に有料講座にお申し込みいただいた場合、ニュース解説講座の受講料を半額にさせていただきます。御希望の際は、メールにて、お知らせください。

【2】ニュース発表講座（全学年対象）

日々のニュースで扱われる時事問題につき、受講者が自分の意見を考えて、他人に分かりやすく伝える力をつけるための講座です。

時事問題にもとづく課題を講師が解説し、次の週に、受講者がその時事問題に関する意見を発表します。発表後の質疑で、講師が質問をして、他の受講生の意見も聞いてみます。

毎週日曜夜、60分ずつの講座です。

（7月～8月講座での課題の例：以下のようなテーマで、論点や資料を講師が事前に提示）

- ・文科省の生成 AI 利用の指針を踏まえ、中高生の生成 AI 利用の在り方
- ・ウクライナの NATO 加盟の是非
- ・米国大学でのアフターマティブ・アクションとレガシー入学の是非

学校での自由課題でのレポート作成や、高校・大学入試の時事問題対策等、様々な場面で応用可能な知識・考え方が身につく、発表をする力も養えます。

- (1) 毎週日曜、スカイプのオンライン授業で行います。時事問題（課題）解説には、官公庁ウェブサイト等の資料や、メディア報道の引用等も利用します。
- (2) 毎日、主要ニュースに関する解説5本を、「ニュース・ブリーフ」（ニュースの概要と解説、情報源等のリンク付メール）として、受講生・保護者に送信します。
- (3) 受講期間・時間帯
 - ・9月17日（日）～12月3日（日）、毎週日曜日 20:00～21:00（全12回の講座）
 - 授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1か月で消去）。
- (4) 授業料：29,000円（12回分）、9月29日（金）までにお振込をお願い致します。
 - ・振込先：城南信用金庫 渋谷支店（普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）
 - （途中入会の場合、3,000円×受講回数分を、原則として受講開始までにお振込み下さい）
- (5) 無料体験講座
 - ・開講後の9月17日以降に、通常の授業に2回、無料体験講座として参加可能です。
 - お気軽にお問い合わせください（録画視聴のみでも可能です）。

【3】社会データ分析講座（中学生コースと高校生コース）

経済や政治等の社会問題に関するデータの分析について学ぶ講座です。社会問題に関するデータ分析はどのように行うのか、等について、レクチャーと演習の両方で学んでいきます。中学生コースと高校生コースに分けて実施します。

夏休みから来年2月まで、今井耕介『社会科学のためのデータ分析入門（上）（下）』（岩波書店）をテキストに、政治学・経済学につき、因果関係、予測、テキスト・データ、ネットワーク・データ、回帰分析、仮説検定等を、フリーの統計ソフトRで学んでいきます。

2学期から受講される方には、無料講座で夏期講座の概略を説明します。

（これまでの詳細な講座内容については、夏期講座6回分の録画視聴も有料（夏期講座受講料）で可能なので、お問い合わせ下さい。）

2学期（9～12月）は以下のトピックを予定しています（より詳細なシラバスは体験講座で配布します）。

(A) 中学生コース（無料講座1回＋本講座12回で下記内容）

- ・第1～3章の復習と2学期講座の概略 初学者のみ統計ソフトR導入（無料体験講座）
- ・第4章 予測：選挙結果の予測 相関と回帰、最小2乗法
- ・第5章 発見：著者予測、SNSのフォロー テキスト・データ、ネットワーク・データ
- ・第6章 確率：有権者の人種予測 ベイズの定理

(B) 高校生コース（無料講座1回＋本講座12回で下記内容）

- ・第1～3章の復習と2学期講座の概略 初学者のみ統計ソフトR導入（無料体験講座）
- ・第4章 予測①：選挙結果の予測 相関と回帰、最小2乗法
- ・第4章 予測②：女性政治家の存在と政策 重回帰、相関関係と因果関係
- ・第5章 発見①：著者予測、SNSのフォロー テキスト・データ、ネットワーク・データ
- ・第5章 発見②：米大統領選挙の地図表示 空間データ
- ・第6章 確率①：有権者の人種予測 確率の定義・公理、ベイズの定理
- ・第6章 確率②：不確実性を伴う選挙結果の予測 大数の定理、中心極限定理

使用するテキスト（今井耕介『社会科学のためのデータ分析入門（上）』）は、2017年の米国での刊行以来、文系学部における計量分析の教育にイノベーションを起こしたと言われており、分かりやすさと高度な教育内容とで画期的な教科書と言われています（訳書を使用）。本講座は、このテキストを使って、政治や経済には興味があるけれど数学等の理系科目に苦

手意識がある人も、逆に、数学等は好きだけれど、社会科学の議論・分析の手法を知りたい人も、どちらのタイプの人も学べるような、文理融合タイプの講座です。

中でも、法学部、経済学部、文学部等の志望で、将来を考えてデータ分析について先取りで知っておきたいという人には、特にお薦め致します。

(昨年度までに有料講座に御参加いただいた皆様は、授業料は半額となります)

(1) 無料講座

9月4日(月)～9月6日(水)の19:30～20:30に無料体験講座を実施いたします。

9月4日(月)・9月6日(水)が高校生コース、9月5日(火)が中学生コースの無料体験講座です。9月4日・6日は各日とも授業内容は同じで、1回の無料講座となります。

御希望の日程をお知らせいただければ、メールで授業リンクをお送りいたします。お気軽にお問い合わせください(録画視聴のみでも可能、下記のテキストは不要です)。

(2) 本講座(12回分)

9月11日(月)～11月29日(水) 毎週1回 19:30～20:30

月曜・水曜は高校生コース、火曜は中学生コース

テキストは上下2冊です。本講義の開講までにお買い求め下さい。

今井耕介『社会科学のためのデータ分析入門(上)』(岩波書店)

今井耕介『社会科学のためのデータ分析入門(下)』(岩波書店)

授業料:1カ月(4回分)20,000円×3カ月

※2023年2月までに有料講座を御受講された方は、1カ月(4回分)10,000円です。

振込期日:以下の日までにお振込をお願い致します。

・1カ月目:9月15日(金) ・2カ月目:9月29日(金) ・3カ月目:10月31日(火)

・振込先:城南信用金庫 渋谷支店 (普)331819 内野 耕太郎(ウチノ コウタロウ)

(途中入会の授業料は5,000円×受講回数となります)

【4】経済学入門講座（全学年対象）

この講座は、経済学の入門的な知識を解説して、様々な社会問題につき、受講生が経済学的な議論を出来るようになることを目指す講座です。経済学は、財政・金融・雇用政策から、環境や教育問題に至るまで、幅広い課題に応用されています。経済学的な考え方を習得すれば、ほとんどの社会問題について、論理的に議論する能力が身につきます。

本講座では、社会データ分析の講座と異なり、経済学の考え方や理論を学びます。経済学の基本的な考え方やいくつかの言葉については、高校の公民（政治・経済）でもふれますが、それより少し深く、大学の教養科目レベルに近い内容を解説します。

解説では数式やグラフも使いますが、数学の予備知識を前提とせず、中学1年生でも理解できる内容からスタートして説明していきます。

受講生は、毎回の授業で、その日のトピックについて解説を聞いた後、関連する時事問題（たとえば、金融緩和の継続、物価高騰対策の是非など）について、その日に習った経済学上の考え方をを用いて、自分の意見を発表します。

経済学は数学的ツールを使って社会を分析する学問なので、文系・理系どちらの進路を考えている方も大歓迎です。

2学期はマクロ経済学の概略を学びます。

週1回1時間で録画視聴のみも可能（質問は随時対応）、宿題等の負担はありませんので、まずは無料体験講座にお気軽に御参加下さい。

（社会データ分析講座と同様、昨年度までに1度でも有料講座に御参加いただいた皆様は、授業料は半額となります）

・テキスト

『マンキュー入門経済学(第3版)』N・グレゴリー・マンキュー著、足立英之他訳
(東洋経済新報社)

その他に、オリジナルのレジュメと、公的統計や政府文書などの資料を利用します。

(1) 無料講座

9月7日(木)、9月8日(金)の19:30~20:30に無料講座を実施いたします。

各日とも授業内容は同じで、1回の無料講座となります。

御希望の日程をお知らせいただければ、メールで授業リンクをお送りいたします。お気軽にお問い合わせください（録画視聴のみでも可能です）。

テキストは御購入いただかなくても受講可能です。

(2) 本講座 (12回)

・ 受講期間・時間帯

9月14日(木)～12月1日(金) 毎週1回・木金のいずれか1日 19:30～20:30

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です(1か月で消去)。

授業料：1か月(4回分) 20,000円

※2023年2月までに有料講座を御受講された方は、1か月(4回分) 10,000円です。

振込期日：以下の日までにお振込をお願い致します。

・1か月目：9月15日(金) ・2か月目：9月29日(金) ・3か月目：10月31日(火)

・振込先：城南信用金庫 渋谷支店 (普) 331819 内野 耕太郎(ウチノ コウタロウ)
(途中入会の授業料は5,000円×受講回数で、原則として受講開始までのお振り込み)

【5】エッセイ講座（高校生・中学3年生対象）

学校での探求学習、大学入試の小論文対策や総合選抜対策、受講生が興味を持つ分野での自主研究などをサポートするため、エッセイ講座を開講しています。

チャット GPT4 や Bard、bing 等の生成 AI も、必要に応じて授業で利用して、情報検索や文章作成、アイデア発見などに生かしています。

月1~3回の定期コースと、必要に応じて受講できる随時コースがありますので、御都合に応じて、是非御受講を御検討下さい。

1. 定期コース（月1~3回、1回2時間）

受講生の興味・必要に応じて、講師がアドバイスのうえ、時事問題や社会問題のテーマについて、エッセイ（小論文）を作成し、口頭でプレゼンできるように指導を行う講座です。1~3人の少人数指導で実施します（通常は個人指導です）。

月1~3回、1回2時間で、受講生・講師が話し合っただけ決めたテーマで作成したエッセイのプレゼンを行い、授業時間内に受講生の方と一緒にエッセイを完全な形に書き直す形になります（月曜から金曜、ニュース・ブリーフをメールで配信）。

授業はオンラインで行います。設定されたテーマにつき、口頭でプレゼンを行った後に、エッセイの作成・添削を行います（エッセイ指導が主となります）。エッセイの作成は、受講生の希望により、授業中に作成するか、あらかじめ課題として作成します。

添削指導は、当該問題の理解度、文章の構成力、説得力、日本語としての表現の正確さ、分かりやすさ等の視点から行います。時事問題の資料の調査方法等も指導いたします。

2. 随時コース（随時、1回30分または1時間）

受講生が興味を持つテーマにつき、論文やプレゼン資料を作成する際、必要に応じて、コーチングやアドバイスをします。

初回の相談1時間は無料、その後、必要に応じて、1回30分または1時間で、論文等の構成に関するコーチングや、関連する学問分野・資料の調査方法等について助言を行います。

(1) 受講期間・時間帯

9月11日（月）～12月3日（日）の以下時間帯から御希望の曜日・時間帯

・月曜～金曜 17:00～19:00

・土曜 ①14:30～16:30 ②17:00～19:00 ③20:00～22:00

(2) 授業料

・定期コース

9月～11月に、毎月の受講回数に応じて、毎月10,000～30,000円となります。

毎月の授業料を、それぞれ9月15日（金）、9月29日（金）、10月31日（火）までにお振込みをお願い致します。

・随時コース：1回30分で3000円、1回1時間で6000円、授業回分の授業料となります。
上記授業料を、受講された週内にお振込みをお願い致します。

(3) 振込先：城南信用金庫 渋谷支店 （普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）

(4) 無料体験講座（オンライン講座）

・9月4日（月）～11月3日（金）の上記時間帯に2回まで、初めての方は、無料講座に参加可能です。お気軽にお問合せ下さい。

【6】洋書講座（全学年対象）

2 学期に洋書を一冊、概要を講師が解説する講座です。希望する受講生は、講師の指定する部分を読んで予習、授業時間に自分の意見を発表します。聴講のみの参加でも可能なので、お気軽にご検討下さい。

※テキスト：

・ Daniel Knowles “Carmageddon: How Cars Make Life Worse and What to Do About It”
Harry N. Abrams (2023)（ハードカバー、ペーパーバック、Kindle、いずれも購入可能）

[Amazon](#) | [Carmageddon: How Cars Make Life Worse and What to Do About It](#) | [Knowles, Daniel](#) | [Government](#)

本書は、各国での自動車に関わる政策が、都市計画や環境に与えた影響につき、米国、欧州、日本、インド、アフリカ等の都市を例に論じた本です。米国や新興国における自動車優先の政策の弊害や、その課題に取り組んだジェイン・ジェイコブズらの運動、世界中の各都市の現状等を紹介しています。日本の自動車政策への評価は意外なほど高く、特に、東京を自動車がほとんど不要な稀有な大都市として詳しく紹介しており、日本人にとっても興味深い内容となっています（英紙フィナンシャル・タイムズ、米紙ワシントン・ポスト等で紹介）。

著者の Daniel Knowles 氏は、英紙エコノミストの米国中西部（シカゴ拠点）の特派員です。これまでにエコノミスト誌でロンドン勤務、ムンバイとナイロビの局長、ワシントン支局の政治記者を経験、特に都市政策、犯罪、運輸政策に興味を持つ気鋭のジャーナリストです。

授業はレクチャー方式で行い、テキストと関連する時事ニュース等も紹介します。予習等は不要ですが、自分でも洋書を読みたいという受講生向きに、次回授業に関連する重要な部分を指定します。交通政策や都市計画の理解の一助として、よろしければ、ご検討下さい。

(1) 受講期間・時間帯

・ 9月24日（日）～12月3日（日） 隔週日曜日 18:30～19:30

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1か月で消去）。

(2) 授業料：18,000円（6回分）、9月22日（金）までにお振込みをお願いします。

・ 振込先：城南信用金庫 渋谷支店（普）331819 内野 耕太郎（ウチノ コウタロウ）
（途中入会の授業料は3,000円×受講回数で、原則として受講開始までのお振り込み）

(3) 無料体験講座

・ 9月10日（日）18:30～19:30に無料講座を実施します。録画視聴のみでも可能です。

【7】西洋古典講座（書籍購入代以外は無料、全学年対象）

一般教養を身に付ける講座の一つとして、西洋古典講座を開講しております。
西洋の文学や思想に関する古典的な著作を、受講生といっしょに読み、感想を発表してもらい、作品の楽しみ方や、時代背景、後世への影響等について解説する講座です。
今年度も、年間を通じて無料となりますので、お気軽にご参加ください。

西洋の古典を学ぶと、現代文の難解な評論文の理解が容易になり、小論文で自分の書くべきテーマを考えやすくなり、世界史、倫理等の知識が自然に身につく、英語をはじめ外国語の勉強に興味が出る等、学校の勉強や大学入試のためだけでも、多くのメリットがあります。AI時代に必要とされるコンテンツ創造能力を育てるためにも、西洋の知的遺産に中学生・高校生から親しみ、自分で考える力を育てることは有用です。

今年度後半は、ゲーテの作品を読んでいます。
授業ではときどきドイツ語の原文にもふれてみます。
課題図書は以下で、受講の各回前にあらかじめご購入いただきますよう、お願い致します。
開講まで読まなくても大丈夫です。参加希望の方は、授業料は無料ですが、書籍購入代のみ、御負担をお願い申し上げます。

※課題図書：ゲーテの以下作品（訳書については、初回の授業で紹介）

『若きウェルテルの悩み』、『ファウスト』

以下の要領で開講致しますので、ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

(1) 受講期間・時間帯

・9月17日（日）～11月26日（日） 隔週日曜日 18:30～19:30

授業録画を1か月保存、受講者とその保護者はいつでも視聴可能です（1か月で消去）。

(2) 授業料：無料（書籍購入代のみご負担をお願いします）

(3) 体験講座

・開講中の各回の授業に、体験講座としてご参加できます。参加をご希望の日程をメールでお知らせいただければ、授業リンクをお送りいたします。

各オンライン講座のお申し込み方法

(1) お申し込み方法：メールでのお申し込みをお願い致します。

これまでに受講いただいた方は、受講希望講座のみお書きいただければ結構です。

1) 受講希望講座、2) 受講者氏名（漢字・フリガナ・学年）、3) 保護者氏名（漢字・フリガナ）、4) 保護者電話番号をご記入の上、以下のアドレスまで、お申し込みください。

kotarouchino1101@gmail.com

・お申し込み時のご記入方法について：

・ニュース解説講座については、週何回のコースか、及び、御希望の曜日（週2回、週3回コースの場合）をご記入ください。これまで受講いただいた方も、よろしくお願ひします。

・社会データ分析講座は、中学生コースか高校生コースか（高校生コースは曜日希望も）、御希望のご記入をお願い致します。

複数お申し込みの場合は、講座名を並べてお書きください（例：「ニュース解説週3回（月水金）、ニュース発表」、「エッセイ定期、西洋古典」等）。

・初めてお申し込みをされる方は、お申し込み時に、学年もご記入をお願い致します。

・各講座の途中入会も可能です。御希望の際は、お気軽にお問い合わせください。

申込先・お問い合わせ先

時事教養塾 塾長 内野耕太郎 kotarouchino1101@gmail.com tel:090-4532-6358

※森上教育研究所では受付をしておりませんのでご注意ください。

塾長・講師住所：〒164-0001 東京都中野区中野 2-1-6-302 tel:090-4532-6358

・1966年東京生まれ

・学歴：私立武蔵中学・高校卒、東京大学法学部卒、青山学院大学大学院経済学研究科修士課程修了、慶應義塾大学大学院経済学研究科博士課程を単位取得満期退学。

・職歴：青山学院大学経済学部助手、神戸大学大学院法学研究科研究員、海陽学園ハウスマスター・教諭（公民と高3文系・理系の小論文担当）、成蹊大学、横浜商科大学等で非常勤講師（財政学、経済政策等）を担当。医学部受験予備校でも小論文・面接対策を経験。

・以下の参考書作成に基礎調査で協力

神尾雄一郎(著), 箕曲在弘(監修)「改訂版 書くべきネタが思いつく 看護医療系小論文 頻出テーマ 15」
(KADOKAWA)

神尾雄一郎(著), 箕曲在弘(監修)「改訂版 書き方のコツがよくわかる 医系小論文 頻出テーマ 20」
(KADOKAWA)